

みんなで創り上げる

<音楽会、ありがとうございました>

会場に響きわたった子どもたちの演奏、時間が経った今も耳に残る演奏会となりました。2時間ほどの間に、印象に残った姿がいくつもありました。

- ・子どもたちは指揮者の方をじっと見つめ、一生懸命音楽をつくって演奏しようとする緊張感のあるステージになっている。
- ・普段よりも楽器を打つ仕草が大きくなり、表現しようという様子が見える。
- ・指揮をする職員も子どもたちと一緒に体を動かし、子どもたちと職員が一体になっている。
- ・口を大きく開けて歌い、自分たちの力を出し切ろうとしている。
- ・出演順が早く緊張する場面であるにもかかわらず、普段と同じように堂々と演奏している。
- ・地域の素材を演奏に採り入れている（普光寺の祭りのお囃子）。
- ・音の強弱、フレーズの抑揚などを工夫し、一つ一つの音を大切にしている。
- ・演奏終了直後、会場内に残響が感じられる。

.....

保護者の皆様、地域の皆様が一緒になって音楽会をつくっていただいたおかげで、子どもたちの演奏のすばらしさが際立っていました。温かい拍手をいただいたり静寂を大切にいただいたりして、子どもたちの演奏中や演奏前後、会場内が落ち着いた雰囲気に含まれていたため、「よし、やるぞ」といった子どもたちの本気度がアップし、演奏に気持ちが入ったのだと思います。来賓の方々からも、「子どもと先生が一緒になって取り組んでいる様子が分かる」との話をいただきました。子どもたちが会場から退場する時に、保護者席から拍手をいただいた場面もありました。子どもたちは緊張の中に「音楽を楽しむ」「今までやってきたことを100%発揮する」「会場の皆さんに聴いていただく」といった気持ちをもって、とても充実した時間を過ごすことができ、三水小学校第一回音楽会は大成功に終わりました。本当にありがとうございました。

私たちは今後も、

「子どもたち、職員、保護者の皆様、地域の皆様、みんなで一緒に創り上げる音楽会」

「一つ一つの音を大切に作る音楽会」

「もてる力を100%出し切る音楽会」

「『仕上げる音楽会』から『創り上げる音楽会』へ」

を目指してまいりたいと思います。本当にありがとうございました。

